

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

春日出小

学校

児童数

51

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.11	21.26	36.57	37.26	40.15	9.75	135.66	20.41	50.03
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	15.33	20.79	39.71	34.22	25.83	10.14	122.29	10.74	49.74
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

男子は握力・上体起こし・長座体前屈の3種目で全国・大阪市平均を上回り、女子は上体起こし・長座体前屈で全国・大阪市平均を上回った。男子ソフトボール投げは、大阪市と同じくらいの結果だった。

体力合計点では男子は大阪市より約1ポイント下回り、女子は約3ポイント大阪市より下回った。

「体育の授業は楽しいですか」の質問について「楽しい」と回答する割合は、男女とも全国・大阪市よりも高かった。また、体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することについての回答割合も男女とも全国・大阪市よりも高かった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

1月は、「体力づくり月間」とし、1か月間全学年でリズム縄跳び、縄跳びの個人技、持久走、大縄などに取り組んだ。また、同月に2週間「なわとび週間」を実施した。「なわとび週間」では、3分間決められた技を跳び続けた。このように、体育の時間や15分休みで「持久力」を鍛える運動を1か月間続け、持久力向上の取り組みを進めた。

今後も上記のような取り組みを続けていくとともに、教員、運動委員会を中心に、児童の運動時間が増えるような取り組みや、運動能力が向上する運動を授業に取り入れていく。

子どもたちが自分の頑張りを知ることができる「なわとびカード」などを作成し、目標を設定することができるなどの工夫をしているので、今後も子どもたちが楽しみながら運動に取り組めるように工夫していきたい。